楽学（がくがく）ニュース

第 252 号　（発行　令和元年 5 月 31 日）

【編集・発行】
特定非営利活動法人
あだち学習支援ボランティア「楽学の会」
【 事 務 所 】福田 哲郎 方
〒120-0003 足立区東和 3-10-9-311
ホームページ　http://gakugaku.main.jp/

★ 令和元年 通常総会・月例会 開催報告 ★

令和元年通常総会は、5 月 16 日午後 3 時 30 分より生涯学習センター研修室 4 で開催された。

はじめに、福田代表理事より、開会の挨拶がありました。審議に先立ち、司会者糸井さんより本日の出席者 23 名、委任状数 9 名であり、会員 41 名の 3 分の 1 以上の参加があり本総会が成立している旨の報告があり、議長に鈴木さんが選任され、議事録署名人に市川さん、林さんの両名が指名された。

その後、議案の審議が行われ、平成 30 年度事業報告・活動報告および監査報告が承認され、令和元年度事業計画および予算書が原案通り可決された。続いて、令和元年度理事・監事を選任したい旨を述べ、提案通り可決された。これにより理事 12 名、監事 2 名が継続を応諾した旨の報告があった。なお、本会の理事・監事の任期は 2 年間であり、令和元年度をもって任期終了となる旨を述べた。

（事務局　江川武男）

☆理事等の役割分担（令和元年 7 月 1 日～令和 2 年 6 月 30 日）

代表理事　：福田哲郎
学習支援部：佐々木善光(副代表理事・部長)　糸井史郎　安田善英
ボランティア活動推進部：篠原英也(副代表理事・部長)　齋藤龍男　鈴木良夫　林　令子
広報部　　：金子勝治(副代表理事・部長)　神戸　明
事務局　　：江川武男(常務理事・局長)　市川道子
プロジェクトチーム：総括　福田哲郎　受託 PJ：安田善英
監事　　：佐久間實　原田　進

令和元年 5月　月例会報告

通常総会終了後、月例会として各部局長より各部の報告がありました。
月例会終了後は恒例の懇親会が「日本海」北千住店で開催されました。令和元年の通常総会も無事に終了し、美味しいおつまみとお酒で和やかな会話が交わされ、楽しい時間が過ぎました。

皆様、本日はお疲れ様でした。

（ボランティア活動推進部）

令和元年度 第２ステージ大学塾開催案内

遠藤周作を読む ～人間の弱さ・哀しさとは～

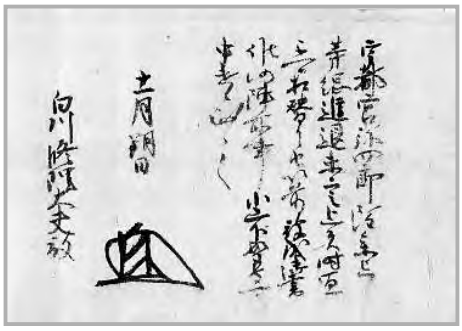
数多い遠藤周作の純文学作品の中から、戦後日本文学の代表作として高く評価されている『沈黙』、最晩年に執筆された『深い河』を取り上げます。

さらにユーモア長編小説『おバカさん』を加え、それぞれの作品を解説するとともに、遠藤番記者だった講師が明かす、とっておきのエピソードも交えながら、みなさんと一緒に＜人間の弱さと哀しさ＞を考えます。

講師　：原山　建郎氏　日本文藝家協会会員　元主婦の友社・遠藤周作番記者
日時　：7 月 4 日、11 日、18 日　毎回　木曜日　午後 2 時～4 時
会場　：足立区生涯学習センター　研修室 4
講義内容：第 1 回　『おバカさん』(1959 年)
主人公の珍事が人々の心を満たしていくユーモア小説
第 2 回　『沈黙』(1966 年)
踏絵と＜神の沈黙＞、神と信仰への問いを投げかけた作品
第 3 回　『深い河　ディープ・リバー』(1993 年)
母なる河、ガンジスは人間の迷いや苦しみを包んで流れる

中世古文書 講座　～戦(いくさ)と古文書編～

今回は戦(いくさ)の文書を取り上げます。軍事に際しての軍忠状や軍事催促状、戦の中で指示をだしたり、調略したり、恩賞を約束する武将の書状など、中世の戦に関連した内容を取り上げます。



講師　：高梨　真行氏　　文化庁文化財第 1 課　歴史資料部門　文化財調査官
日時　：7 月 7 日、14 日、8 月 4 日
毎回　日曜日　午後 2 時～4 時
会場　：足立区生涯学習センター　5 階　研修室 4
講義内容：第 1 回　武士の軍功と褒賞 ～ 感状
第 2 回　軍勢の移動 ～ 架橋・渡河指示の書状
第 3 回　戦国武将の情報戦 ～ 調略の書状

令和元年度 第１ステージ大学塾開催報告

中世を読み解く「日記」に見る中世

5 月 12 日・19 日・26 日（各日曜日）研修室 4
応募者 46 名、受講者 40 名、延べ 100 名で、講師は歴史研究家の大関直人氏。
第 1 回目は、日本の「中世」とはどのような時代か
～通史的理解と諸史料の紹介～
「中世」はどのような時代であったのか「時代区分（四　　区分）」では「古代」・「中世」・「近世」・「近代」となり、古代と近世の間に時代、封建前期と位置付けられる。「中世」の開始時期については、定まっていないが、通説的には「十二世紀末の鎌倉政権の成立期」・「十二世紀半の後期院政期」を始期としている。「終末」は「十六世紀後半」の「室町幕府の滅亡を経た織豊政権の成立」を下限とすることが定説となっている。
すなわち、「院政期→鎌倉時代→南北朝時代・室町時代→戦国時代」までの約四百年が日本における「中世」と位置付けることができよう。さらに、中世の特徴、中世国家論について解説された。
歴史学における「史（資)料」とは、史料は文字で記された記録。史学研究のための材料となるものを総称して史料という。資料は物質的で遺物・遺跡など歴史を叙述する上で根拠となるものをいう。

第 2 回目は院政期から鎌倉時代～激動の時代を九条兼実に見る『玉葉』『吉記』～
【玉葉】にみる「源頼朝」、「藤原秀衡」、「北条時政」、「後白河院」等の人物評、源氏三代将軍（初代　源頼朝、二代　源頼家、三代　源実朝）の人物（容貌・肖像画）について豊富な史料により詳細な解説があった。

第 3 回目は南北朝から室町時代～伏見宮貞成親王の生涯『看聞日記』等～
南北朝の分立　1336 年　北朝　足利尊氏、光明天皇（持明院統）擁立　1338 年　尊氏、征夷大将軍に任官→弟直義と政務分担　南朝　後醍醐天皇、吉野で皇位の正統性を主張。
1392 年南北朝の合一　九州探題今川了俊により、九州の南朝勢力衰退。
南朝の後亀山天皇から、北朝の後小松天皇に譲位、→南北朝動乱が終結。

後崇光院は室町時代前期の親王で伏見家第三代の当主。四十五歳の貞成親王は、かの『看聞御記』の筆を起こし、文安五年（1448）四月に閣筆するまでの三十余年間書き続ける、この日記が、同時代の社会の解明にいかに貢献したかについては多言不要である。
受講生から、大関講師の誠実で熱心な講義に感動したなど好評を得ました。ただし、講座内容からみて、講座回数を 4 回以上にして欲しいとの要望がありました。

（佐久間　實）

みんなの広場

私と太極拳

私の初めての海外旅行は返還前の香港でした。移動中の車窓から見るとビルの谷間の狭い空間でゆったりとした動きをする老人をみました。とても、優雅な動きでした。それが太極拳だと後で知りました。

太極拳は中国で始まった武術、道教、呼吸法等を組み込まれたもので様々な門派があると言われています。

健康効果もあり国の指導により簡化太極拳が広く普及したと言われています。その後上海を訪れた時、朝の広場で多くの人々が簡化太極拳をしているのを見かけました。壮観でした。

後に日本でもブームになり、私も友人に誘われて始めましたが優雅さとは程遠いものです。

又、福島県喜多方市は太極拳の町として有名です。以前、見学に行きましたが、市長先頭に老若男女問わず表演されていました。楽しい経験でした。

数年前、デザイナーの山本寛斎氏のファッションショーに当時のトップクラスの選手達のコラボレーション企画でのショーは素晴らしかったです。

私の太極拳への思いは先輩方には足元にも及びませんが、継続は力なりの精神で現在進行中です。

（坂本万里子）

「社会教育」2019年5月号　記事紹介

◆当会元顧問・斎藤哲瑯　川村学園女子大学名誉教授が下記タイトルで寄稿されています。

ARTICLE「青少年教育」・「家庭教育」と社会教育法70周年

（ページ54参照）

◆当会会員・金子勝治さんが〝得る〝Café欄に寄稿されています。

「ごみの投棄ゼロに向けて」●経済および生活様式の変化・・・・

（ページ140参照）

（３月の〝得る〝Café ＨＰでは、団体紹介‥地球を守れ！荒川で環境保全活動する「足立区本木・水辺の会」として紹介されています）

「社会教育」は大学塾事務局のロッカーに保管してあります。是非ご覧ください。

5月 運営委員会報告（5月1日）

1． 代表挨拶：報告および提案

本日5月1日より新元号「令和」となりました。令和の時代のスタートです。

（1）あだち区民大学塾は令和元年度がスタートしました。4月は「日本経済入門2019　平成30年間を振り返る」講座と「スケッチ講座　足立再発見 -4- 西新井大師」講座が開催され受講者も多く、受講者よりのアンケートでも好評で順調なスタートをきりました。令和元年度は現在18講座を企画しています。
今年度は足立区関連講座を開催します。西新井大師でのスケッチ講座は終了しましたが、今後郷土博物館、足立史談会との協創講座、千住の酒店店主が語る日本酒の魅力、足立の伝統工芸講座、を提供して行きます。また生涯学習ボランテイア研修講 -4- 今年度も開催いたします。
今年も区民ニーズを反映した講座を提供し、受講者に満足頂けるようにしたいと思います。
皆様のご協力をお願いいたします。

（2）あだち区民大学塾の30年度講座実施報告書は皆様の協力で完成しました。
30年度は16講座実施しました。編集委員の皆さんでの編集、校正頂き、4/26の製本作業には多数の会員が参加頂き無事完成いたしました。お疲れ様でした。楽学の会の大学塾講座への情熱と企画・運営力の成果です。関連部署に配布してＰＲしていきたいと思います。

（3）令和元年通常総会を5月16日（木）に開催いたします。
30年度の事業報告・収支報告と令和元年度の事業計画、予算、理事、監事人選について提案、審議いたします。会員の皆様のご出席をお願いいたします。

2． 議　事

（1）情報交換
-4- ・NPO 活動支援センターより登録承認通知
・NPO フェスティバル 2019 の案内　6/14

（2）月例会開催について
・5 月月例会　5 月 16 日（木）　令和元年通常総会の後に実施
・6 月月例会　6 月 14 日（金）　足立区の生涯学習に関する令和元年度施策
地域文化課長　濵田氏
生涯学習センター令和元年度重点事業
センター所長　平野氏

（3）あだち区民大学塾（検討会議・企画会議・地域協働講座）
「日本経済」　応募者 38 名　受講者 33 名　1 回 30、2 回 28、3 回 31
「スケッチ」　応募者 16 名　受講者 15 名　1 回 15、2 回 13、3 回 13
「日記に見る中世」　応募者 46 名　5/12、5/19、5/26

（4）受託事業について
・「実践ポジティブ心理学」定員 30 名、夜間、　講師　前野 隆司教授

（5）30 年度事業報告及び 31 年度事業計画について
理事会・総会の議題（案）等について報告　4/26監査会済、本日運営委員会後に理事会開催

（6）各部局・PTからの報告および提案（省略）

平成 30 年度あだち区民大学塾「講座実施報告書」完成

平成 30 年度あだち区民大学塾の「講座実施報告書」 が完成し、会員の皆様には、5 月の運営委員会時及び 「楽学ニュース」発送の時に同封しております。 5 月 10 日. 足立区役所地域文化課に持参し、濵田課長、 関口係長、三ヶ島主任に報告書の内容等について説明をしました。

また、令和元年度の大学塾講座の予定等について、報告をしました。
講座実施報告書の作成に当たり、 担当者はもちろん、多くの会員に参加していただき立派な報告書が出来上がりました。 ありがとうございました

なお、当会に関係する方々にも、楽学ニュースと一緒にお送りしました

（事務局　江川武男）

生涯学習センター 講座情報

◎ 講座名 :シニアによるシニアのための タブレット講座

日　時：6 月 20 日～7 月 11 日　　毎週木曜日
　　4 日制　午後 1 時～4 時
対　象：60 歳以上でタブレットを持っていても使えない方、購入予定の方
会　場：足立区生涯学習センター　5 階
　　コンピュータ研修室
受講料：7,600 円（一律、教材費込み）
定　員：10 名（事前申込先着順）
講　師：NPO 法人アクティブ SITA 派遣講師（有資格者）
内　容：タブレットの基礎知識や基本操作など、ゆっくり学びましょう。実際にタブレットを使い写真や音楽、動画を楽しみながら学ぶ講座です。
　　※タブレットはお貸しします。使用するタイプは、アンドロイド。

◎講座名：古代エジプト 王家の谷 壁画の中の主人公と死者の書

日　時：7 月 7 日（日）午後 2 時～4 時
対　象：16 歳以上の方
会　場：足立区生涯学習センター　4 階　講堂
受講料：800 円（一律）
定　員：70 名（事前申込先着順）
講　師：村治　笙子 氏
　　（古代エジプト壁画研究家、古代オリエント博物館自由学校講師）
内　容：古代エジプト壁画に焦点をあて、壁画に描かれた人々の生活や、ユニークな神様などご紹介します。さらに死者の書について分かりやすく解説。古代エジプトの不思議な魅力や謎が、好奇心を駆り立てます。さあ、古代エジプトの世界を探検しましょう！

申し込みは，生涯学習センターへ
電話（03－5813－3730）または直接窓口へ

7 月「月例会」は暑気払い

楽学の会「暑気払い」を下記の通り開催します。
皆様の積極的な参加をお願い致します。
日頃からご支援をいただいております顧問の方々、後援会員、賛助会員の皆様方も是非ご参加下さいますようご案内申し上げます。

日　時：令和元年 7 月 16 日（火）午後 6 時～
場　所：足立区生涯学習センター 7 階
**　　レストラン「さくら」**
参加費：3,000 円
申　込：ボランティア活動推進部　篠原英也
　　E－mail ： shinohdy@s2.wh.qit.ne.jp
　　FAX：03－5813－3759（事務局WR）
締　切：7 月 11 日（木）（欠席は事前連絡要）
　　ボランティア活動推進部）

楽学インフォメーション ★会合のお知らせ★

◎ 運営委員会
　6 月　3 日(月) 午後 3 時～5 時　　研修室 4
◎ 総会・月例会
　6 月　7 日(金) 午後 3 時半～5 時　　研修室 4
◎ 学習支援部
　6 月　11 日(火) 午後 2 時～4 時　ワークルーム
◎ ボランティア活動推進部
　6 月　7 日(金) 午後 2 時～4 時　ワークルーム
◎ 広部部
　6 月　5 日(水) メール会議
　6 月 26 日(水) 午後 2 時～4 時　ワークルーム
　6 月 28 日(金) 午後 2 時～4 時　ワークルーム
◎ 事務局
　6 月　4 日(火) 午後 2 時～4 時　ワークルーム
　6 月　11 日(火) 午後 2 時～4 時　ワークルーム
◎ 大学塾講座検討会議
　6 月　7 日(金) 午後 2 時～3 時半　　研修室 4
◎ 大学塾講座企画会議
　6 月　3 日(月) 午後 1 時半～3 時　　研修室 4
◎ 生涯学習センター 休館日
　6 月　10 日(月)

★お問い合わせ＆ご意見等

◎「楽学の会」の運営に関するお問合せ
　事務局　江川武男　電話:090-3105-8140
　E-Mail：takeo-wg@cj9.so-net.ne.jp
◎「ホームページ」に関するお問合せ
　http://gakugaku.main.jp/
広報部　神戸 明　電話：03-3606-0058
　E-Mail：kambe.akira2@gmail.com

ホームページ・メールマガジン

令和の時代になりました。ホームページ、メールマガジンは引続き発行し、皆さまに情報を提供していきます。メールマガジンは記号のみで構成されています。あだち区民大学塾講座のチラシ、開催報告等はホームページとリンクして情報を提供していきます。　　（ＨＰ・メルマガ:担当）

編集後記

新たな令和の時代を期待をもって迎え、平成最後の年度となった総会も無事終えることが出来ました。
今後の「楽学の会」の更なる幕開けと成る様、皆様、が“ニコニコ笑顔でボランティア”を心がけて楽しく活動して参りましょう。

（広報部）